



千チャ通信

令和7年9月29日
子育て支援センター発行

チャチャ利用者総数

開所日数 15 日 (9/1~9/22) おとな 24 名 こども 24 名

R7 年 9 月 24 日現在

今月の予定

- 3 日 (水) わくわくひろば①
- 6 日 (月) すきっぷくらぶ (3 歳児ほし組)
(10:00~11:00)
- 8 日 (水) リズム体操あそび
(11:00~11:30)
- 17 日 (金) 親子サロン
- 20 日 (月) なかよし保育 (2 歳児はな組)
(10:00~11:00)
- 24 日 (金) わくわくひろば②

※事業によって、開始時間が異なります。

時間の記載のない事業の日は

10:30~11:30 で実施します。

- わくわくひろばでは、『ハロウィンの製作』を予定しています。
- こども園入園児のあそびを親子で体験してもらう場が、すきっぷくらぶ (3~5 歳児)、なかよし保育 (0~2 歳児) です。
入園児との交流をお楽しみください。天候により、戸外での活動に参加することもありますので、外に出掛けられる用意をお願いします。
- 親子サロンでは、『おしゃべりサロン』を予定しています。
※詳細については告知端末機で案内します。ご確認ください。
事業の参加を希望される方は、準備の都合がありますので、前日までに申し込みをお願いします。
不明な点がある場合は参加される前にお問い合わせください。

☎子育て支援センター (こども園内) 5-1254

あそびの様子から

8 月末から 9 月にかけて、町外からチャチャに遊びに来てくれた親子さんが 2 組いました。実家への帰省時など、短期間的に幌延町や、近郊市町村滞在時中の利用もお受けしています。また、わくわくひろばでは、親子で絵の具に触れて遊びました。遊んだあとは、それを素材にポストカードに仕上げました。



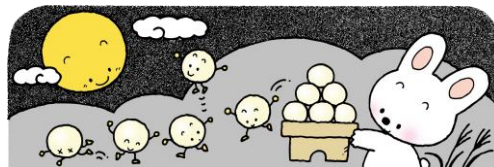
絵の具の感触を
楽しみました!

秋の夜長に、絵本はいかが?



絵本を開いたとき、大人は文字に目がいき、読み始めることが多いですが、子どもは絵に注目します。絵から季節、家族の関係、環境などを読み取っていきます。絵本を通して、遊びを知り、実生活を通して、体験することで本当の喜びとなると言われています。絵本を大好きな人の心地よい声で読んでもらうことが、子どもたちは大好きです。左の 2 冊はどちらも家族をテーマにした絵本です。支援センターを利用時に、貸し出すことも可能です。お声掛けください。

今年は 10/6 がお月見です



一年でいちばん美しくみえる月を眺めながら、収穫などに感謝をする行事です。米を主食としている日本では、伝統行事において餅や団子は欠かせません。すすきをお供えするのは、月の神さまを呼ぶための依代 (よりしろ) と考えられています。依代とは、神さまが一時的に宿る場所と言われています。その為、地域によっては、月にお供えしたすすきを玄関先に飾り、無病息災をお祈りしたりもするそうです。